



浅野健司市長(左)に助成金を手渡した伊藤光昭
常務理事(中央)＝各務原市役所

各務原市のアートブリッジ事業助成 とうしん基金、20万円交付

東濃信用金庫(多治見市)の公益財団法人とうしん地域振興協力基金は、各務原市が本年度から始めた、地域資源をアートと組み合わせる新たな魅力を見いだす「アートブリッジ事業」に20万円の助成金を交付した。

(村井樹)

基金は、地域産業の発展に役立ててもらおうと営業エリア内の自治体などに助成している。

昨年10月に行われた同事業の第1弾は、日本画のキヤンバスとして用いられる絵絹の製造で国内シェアほぼ100%を誇る同市松本町の荻周(荻谷成彦社長)と染織作家のコラボ企画を

実施した。

新年度も新たな企画を予定しており、市役所で行われた交付式に参加した伊藤光昭常務理事は「各務原の地域産業の発展に役立ててほしい」と浅野健司市長に助成金を手渡した。浅野市長は「事業を進化させた形で維持していきたい」と話した。